

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 唐原作成日: 平成 28 年 11 月 26 日

## 目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所と地域とのつきあい	運営推進会議を通じて、地域の行事や活動を把握して参加しているが、日常の地域との付き合いにも取り組み、地域と信頼関係を確立していく。	地域と協働で、独居老人の安否確認や徘徊模擬訓練、認知症カフェ、高齢者の介護相談等に、積極的に取り組んでいく。	12ヶ月
2	15	職員を育てる取り組み	管理者を中心にチームワークの取れた介護の実践を目指しているが、これからのグループホームとして、運営が安定して行なわれるための、若手の職員の介護技術の向上と、意識の高揚を目指していく。	その時代に合わせたグループホームを目指し、他事業所の管理者や職員との相互交流を図り、地域のグループホーム間の協力体制を構築し、職員の意識改革と介護力の向上を目指していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。